

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	言葉掛けや対応が、時折馴れ合いになることがある為、スタッフ間で接遇、ケアのあり方についての話し合いを行う必要がある。	利用者一人ひとりのプライバシーや人権を尊重した言葉掛けや対応について、スタッフ間で話し合いを行い、接遇マナーの向上、ケア技術の向上に努める。	言葉掛けや対応等の接遇マナーを含めた利用者主体のケアについて、勉強会や話し合いを継続して行く。	12ヶ月
2	2	地域行事の参加、交流を行っているが、機会が少ない。馴染みの関係になれていない。	地域行事の参加に加え、交流を持つように努める。更に気軽に立ち寄れるホームの雰囲気作りを行う。	地域の方や、ご家族、本人の知人が気軽に来所し、談話したり、介護相談が出来る雰囲気作りや行事等を計画し、実施して行く。	12ヶ月
3	26	一人ひとりのニーズを更に引き出し、個別ケアを充実させて行く。	センター方式を継続し、意向や思いを更に引き出し、実現させる為のケアプランを作成する。	各居室担当が中心となり、センター方式、ご家族からの情報収集を元に、個人の意向にそったケアプラン作成を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月